

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	20852
事業名	市街地整備の初動期支援費					
評価担当課	所 属	政)都市計画部 事業推進課			電話番号	011-211-2706
施策名	「地域交流拠点」では、商業・サービス機能や行政機能など多様な					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌市では、市街地における再開発を進めようとする団体の資金・ノウハウの不足に対し、助成やコーディネートによる初動期支援を実施し、地域の自発的なまちづくりを促進してきた。また、昭和55年の都市再開発法改正により、大都市における都市再開発方針の策定義務化を受け、昭和60年に本市方針を策定。以降、時代に合わせて方針を見直しながら、方針に基づく初動期支援や再開発を実施してきた。 現在、札幌市では、昭和47年の札幌冬季オリンピックを契機に整備された民間ビル等が建替え時期を迎えている。再開発を通じて都市機能の更新を着実に進めていくためにも、引き続き、地域の開発機運醸成を支える初動期支援が必要。また、現方針は令和7年に計画期間の終期を迎えるため、再開発を取り巻く社会経済情勢等を考慮しながら、現方針の見直しを進めていく必要がある。				
	事業内容(何を実施し)	【①市街地整備支援事業】 まちづくりの初動期における調査や計画立案、関係機関との調整等のコーディネート、エリアマネジメントに係る社会実験などを実施するもの。特に、市の先導が必要又は機運がありながらも後押しが必要な地区や取組に対して積極的に関与する。 令和5年度は、③都市再開発方針の見直しに係る検討に含めて、地域毎の特徴分析を実施。 【②再開発促進助成事業】 再開発事業等の検討段階においては研修会や調査研究などの費用が必要。このため、再開発事業等によるまちづくりを積極的に進めようとする団体に対し、その活動(講演会・研修会開催、広報、調査、研究、事業計画作成など)に要する費用の一部に対して補助を実施するもの。令和5年度は1団体に対し補助を実施し、当該地域において必要な都市機能検討等について支援。 【③都市再開発方針の見直しに係る検討】 市街地再開発の目標や各種施策を示す再開発の長期的・総合的なマスタープランである都市再開発方針の見直しに向けた検討を実施。令和5年度は、民間委託を活用し、再開発に係る事業者の知見を取り入れながら、現行方針の総括や次期方針の基本目標等の検討を実施。				
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	再開発の長期的かつ総合的なマスタープランである都市再開発方針を定めるとともに、方針で目指す再開発の実現に向けて再開発に係る初動期支援を実施することを通じて、都市の健全な機能更新とエリアの価値及び持続性の向上を図る。				
	他都市の状況	【①・②】多くの政令市でも、まちづくりの初動期活動に対する支援や検討が行われており、再開発やエリアマネジメント等の促進が図られている。 【③】全国174もの都市において、「都市計画法第7条の2」及び「都市再開発法第2条の3」に基づき、都市再開発方針を策定している(国土交通省「令和5年都市計画調査」より)。				
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外				
令和4年度決算額		2,739 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.45 人工
令和5年度予算額		11,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	2.1 人工
令和5年度決算額		9,850 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	2.1 人工
令和6年度予算額		10,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	2.15 人工
指標	アウトプット活動指標1	計画的な再開発等の促進のための相談・支援			という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定
		3	2	3	4	4
	↓					
	アウトカム成果指標1	計画的な再開発やエリアマネジメントの事業化を目指す地区			という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定
		8	10	10	13	14
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和5年度は、既存相談地区に対して再開発促進助成1件を実施したほか、新たに2地区の開発・助成相談を実施。事業者等からの開発相談を契機に計画的な再開発等を促進するための相談・支援を実施し、成果指標の達成につなげていく。				
	アウトプット活動指標2	都市再開発方針の見直しに向けた調査検討			という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定
		実施	実施	実施	実施	実施
	↓					
	アウトカム成果指標2	都市再開発方針の策定			という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定
		－	－	－	－	策定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方	計画どおり見直しに向けた取組を推進。令和6年度からは、都市計画審議会内に設置した検討部会において有識者等の意見を踏まえながら検討を進めていく。				
今年度の見直し内容		②について、地域や民間事業者による再開発検討をより柔軟に支援していくため、関係権利者の要件緩和、助成申請期限延長や中間報告回数削減等の要綱及び運用方針の改定を行った。				
来年度以降の方向性		①については、各種調査等を行い、整備後を見据えた開発のあり方について整理していく。②については、改定した要綱等により引き続き初動期事業の支援を行っていく。③については、都市計画審議会内に設ける検討部会において有識者等の意見を踏まえながら見直しに向けた検討を進めていく。				